



所在地：〒340-0021

埼玉県草加市手代2-12-11

電話番号：048-927-6500

アクセス：東武スカイツリーライン草加駅東口より
東武バス「草加駅東口～手代町循環」
「手代中央公園」下車、徒歩1分
(草加市シルバー人材センター近くです)

◇一日のご利用スケジュール

- 8:30 ご自宅までバスでお迎えにまいります。
- 9:30 デイ来所
健康チェック
- 10:30 入浴
体操・レクリエーション
- 12:00 お昼
- 13:00 リハビリ
作業・散歩
- 14:45 おやつ
- 15:30 退所
- 16:30 ご自宅までバスで送迎いたします。

認知症対応型
デイサービス
てしろのになわ

パンフレット



◇ご利用料金

介護保険適用時自己負担金	
一か月あたり	一日あたり
要支援1 888円	要介護1 1,025円
要支援2 991円	要介護2 1,137円
	要介護3 1,248円
	要介護4 1,360円
	要介護5 1,471円

上記に実費分 食費771円(栄養バランスの取れた食事・刻み食など)

サービス体制強化加算・介護職員処遇改善加算があります。その他利用状況に応じて入浴・リハビリの加算があります

「認知症対応型通所介護 デイサービスセンターてしろのになわ」は「てしろケアモール」という介護施設が3つ集まった建物内にあります。

「おかしいな」、「何か以前とちょっと違うな…」と感じられたら、認知症診断の有無に関わらず、一度ご相談頂ければと思います。
見学・電話でのご相談はいつでもお受けいたし



◇認知症と物忘れの違い

加齢による物忘れ

- ・物忘れを自覚している
- ・体験したことの一部を忘れる
- ・新しいことを覚えられる
- ・探し物を見つけられる
- ・物忘れ症状の進行はあまり見られない
- ・日常生活に支障はない

認知症による物忘れ

- ・物忘れを自覚していない
- ・体験したこと自体を忘れる
- ・新しいことを覚えられない
- ・いつも探し物をしている
- ・物忘れ症状の進行が速い
- ・火の消し忘れ等日常生活に支障がある

他にも色々ありますが、『認知症』と『物忘れ』の違いは大まかに言って、上記のようなものがみられます。認知症の特徴として、特に最近の出来事を忘れがちになる、という事がお分かり頂けると思います。

お近くにいらっしゃる方が、これらの項目のいくつかが当てはまるようでしたら、認知症による物忘れを疑う必要があるかもしれません。

◇認知症と向き合しましょう

認知症にはいくつかの種類が存在しますが、病気によっては怒り易くなったり、幻覚を見たりしてしまうものも有ります。

その為、同じ話を繰り返してしまったり、ちょっとした事で怒ったり、周りには見えないものに怯えてしまったり、といった事が起こります。

こういった状況が続いてしまうと、周りからは敬遠され、孤立しがちになってしまいます。

更に、初めの頃は記憶が所々残っていますので、忘れてしまう事への不安や恐怖心から、落ち着きが無くなり、歩きまわったり、大声を上げたり、夜になってもなかなか寝ないといった状態も見られたりします。

ただ、ご自宅では日常的に同じ環境の中で同じ動作を繰り返す為、認知症の症状が現れにくいことがあります。逆に、慣れていない環境では症状が出やすくなりますので、外出時の変化を注意深く観察することや、デイサービス等をご利用されている方は、スタッフからの報告や助言を疑わずに耳を傾けていくことが重要です。

認知症の疑いを指摘されたとき、『うちのおじいちゃん・おばあちゃんは大丈夫！』といった過信や、変化に対する無関心が認知症に対する一番の問題とも言えるのです。



◇認知症へのアプローチ

認知症自体の治療としては、薬によるものが中心となりますが、適切なアプローチを繰り返し行う事で、認知症症状の進行を遅らせることが出来る可能性が高まります。

認知症の進行を遅らせる方法として様々な方法がありますが、代表的なものとして、

- ①音楽療法（音楽を通して脳に刺激を与える）
- ②作業療法（手足を動かして脳を刺激する）
- ③回想法（記憶の訓練）
- ④現実見当識訓練（現状を再認識させる）
- ⑤アニマルセラピー（動物を使った癒し）

があります。

現在“てしろのにわ”では認知症に対し、①～④のアプローチを行い、認知症の進行を遅らせるために努力しています。

◇最後に

“てしろのにわ”は認知症の診断を受けた方に利用して頂く施設ですが、診断の有無にかかわらず、気軽にご相談いただければと思います。

認知症を患う方やご家族様の心の平穏を取り戻すとともに、自信を持って生き生きとした生活を送って頂くためにお手伝いさせていただきます。

